



学校の宝

「今日も楽しかった。明日も楽しみ。」

そんな言葉を子どもたちが（そして教職員自身も！）自然と口にできる学校を目指しています。

ポジティブなエネルギーに満ちた教職員の存在は、学校全体の空気を変える大きな原動力です。

昭和の日に、教頭先生をはじめ数名の教職員が皆で釣りに行ったそうです。島民の方に餌を分けてもらい、アラカブ釣りを楽しんだようです。休み明けに、その話を聞き、とてもうれしくなりました。

さて、今回は、教職員の授業外の様子が伝わる写真を紹介します。



GW が明け、校内掲示もリニューアルです。

見てびっくりです。

いつも作成していたのだろう…。

本校教職員の仕事の丁寧さと早さに、いつも頭がさがります。

児童生徒はもちろんですが、教職員の姿もまた「学校の宝」です。

私も見習わねばと思っています。

本校の教職員も、それぞれ苗を育てています。

私は、4月に「花壇に種を投げ散らかす」方法ではうまく育たないことを思い知ったところですが、先生方は違います。

さすが、プランターを用意し、発芽させ、ある程度大きくさせています。

小学生のころ、なぜ、自分のアサガオやトマトだけが育たなかったのか。わかったような気がします。

今後は、私も見習わねばと思っています。

